

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修		
	指標資質能力	授業力 リーダーとしての 基本的な素養	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	C0803	技術科研修会(応用コース) ～持続可能な社会を構築する資質・能力を育む技術科教育～	申込必要
			[定員 20 名]

目的・ねらい	持続可能な社会の実現を見据え、最新の教育技術を取り入れた指導の具体例を学び、効果的な指導法と指導計画の工夫についての理解を深める。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 宮城教育大学	8月1日(金)	講義・実習	統合的な問題解決の授業づくり(仮) 講師:総合教育センター指導主事、県内中学校教諭、又は宮城教育大学 教授等
		講義・実習	生成AIを活用した問題解決の授業づくり(仮) 講師:宮城教育大学 教授等
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

学習指導要領技術・家庭科「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」1の(4)では、「題材の設定」について記述され、同解説では、技術分野において、例えば内容Cの学習において内容Aや内容Dとの関連を図ることなどが例示されています。そこで、午前中は、実際の授業実践について講義と実習で学び、自校での教育課程の適切な実施を目指します。 午後は、生成AIを効果的に活用した問題解決の授業づくりに関する、最新の技術分野の知見を講義と実習を通して学びます。 本研修会は、宮城教育大学と連携して実施します。教員を目指す学生と共に学びます。 対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。
--